

令和2年度 公立小松大学入学者選抜試験  
推薦入試（一般推薦）試験問題

# 課題作文

【国際文化交流学部】  
国際文化交流学科

（注意事項）

- 1 問題用紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は本文1ページです。答案用紙は1枚です。
- 3 答案用紙の所定欄に受験番号を記入しなさい。
- 4 答えはすべて答案用紙の指定のところに、縦書きで記入しなさい。
- 5 アルファベット文字や数字は、1マスに1字で記入しなさい。
- 6 試験終了後、問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってください。

次の文章を読み、ここで触れられていない海や川に対する視点を一つ以上挙げ、これからの人間と海や川との関わり方について、あなたが考えることを 800 字以内で書きなさい。

海や川は人間に豊かな恵みを与えてくれる。島国である日本にとって、水産資源は古来、貴重な食料源であったし、現在は近海に眠る鉱物資源にも関心が集まっている。海釣りにも溪流釣りにも手軽に行けるといふ釣り好きにとって天国のような環境は、世界にそれほどないだろう。川の上流に作られたダムは、農業や工業に必要な水を提供するばかりでなく、防災にも役に立つ。海や川は人々の往来を妨げるという面もあるが、過去の歴史を見れば、むしろ往来を促進した面が大きい。江戸時代から明治にかけて、大阪と北海道の間を日本海回りで往復した「北前船」は、北陸にも大きな富をもたらした。鉄道が発達する以前は、琵琶湖と大阪を結ぶ淀川をはじめとして、各地の河川交通が経済活動を促進した。

(問題文は書き下ろし)